

エネルギー・化学品カンパニー

事業分野

- エネルギー開発・トレード（原油、石油製品、LPG、LNG、天然ガス、電力等）
- 化学品事業・トレード（石化基礎製品全般、硫黄、肥料、医薬品、合成樹脂、生活関連雑貨、精密化学品、蓄電池、電子材料等）



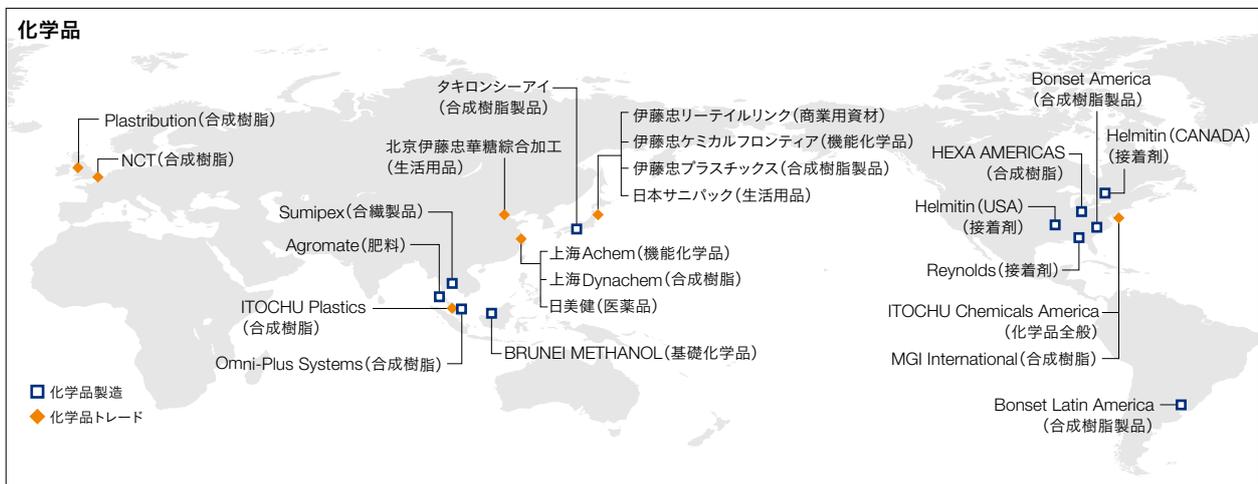
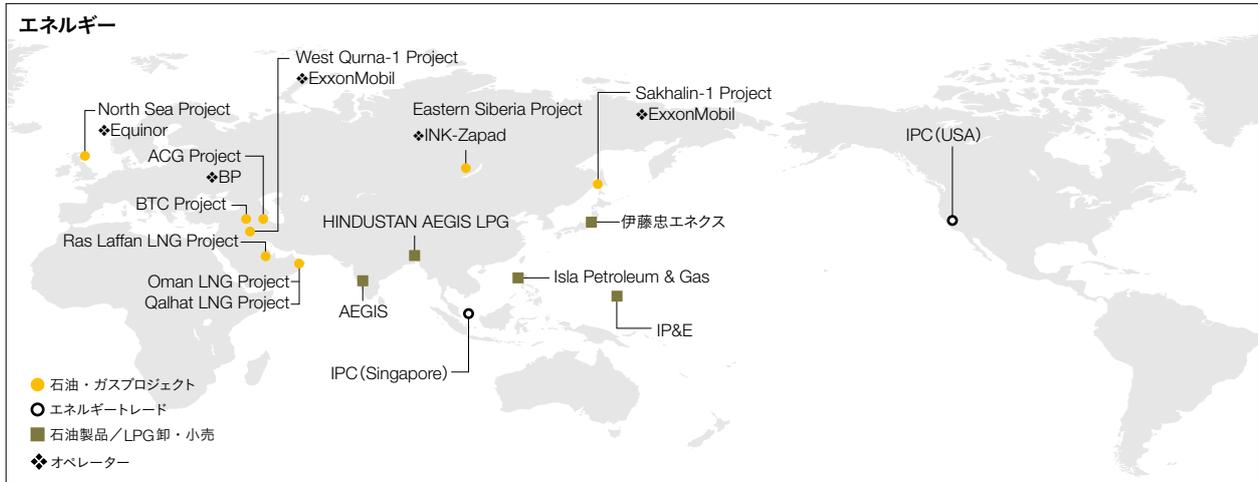
エネルギー・化学品カンパニー プレジデント
石井 敬太



左から
エネルギー・化学品カンパニー
エグゼクティブ バイス プレジデント
(兼)エネルギー部門長
化学品部門長
エネルギー・化学品カンパニー-CFO
エネルギー・化学品経営企画部長

大久保 尚登
田中 正哉
高井 研治
中尾 功

事業展開



STRENGTHS カンパニーの強み

- エネルギー分野における上流から下流にわたる事業ポートフォリオ
- 化学品トレードにおけるグローバルな販売ネットワーク
- 化学品分野における原料から製品までの広領域にわたる事業展開力

OPPORTUNITIES 成長機会

戦略(打ち手)

低炭素社会に向けたニーズの高まり	●●●	新規案件獲得の検討も含めたLNGバリューチェーンの更なる強化
エネルギー資源需要の長期的な増大	●●●	優良パートナーと協働し、既存プロジェクトの効率化・拡張による長期かつ安定的なエネルギー資源の供給を継続、更に既存権益の代替としての新規案件を検討
環境配慮型のエネルギー・商品・サービスへのニーズ	●●●	エナジーソリューションや再生可能エネルギーの取組みから、蓄電システムを活用した最適充放電サービスの提供に至るまで、事業領域の広さを活かした取組みを拡大

RISKS ESGの観点からの中長期的な成長阻害要因

対応

温室効果ガス排出に対する規制強化、化石燃料のニーズ減少	●●●	操業時温室効果ガス排出量の最小化、再生可能エネルギーやLNG等環境負荷の少ない事業の追求
超高齢社会の到来に伴う罹患者のニーズ分散化と医療保障制度の不安定化	●●●	先端医療分野等の取組みによるヘルスケア分野におけるポートフォリオ拡充
開発に対する規制強化、環境悪化に対する賠償請求や地域社会との関係悪化	●●●	プロジェクト当該国政府や国際的管理主体の環境管理基準を上回る水準での事業推進
脱プラスチック・廃プラスチック問題に伴う合成樹脂需要の減退	●●●	プラスチック代替素材等の環境配慮型素材の取扱いと循環型(リサイクル)ビジネスの推進

(⇒Page 50 サステナビリティ)

成長機会を掴むための打ち手

中長期的なエネルギーセキュリティに貢献する取組み

当社は、クリーンエネルギーとして世界的に需要拡大が見込まれる天然ガス・LNGにつき、新規プロジェクト参画に向けた取組みを進めています。また、石油・ガス上流資産においては、油価に連動して収益が増減する英領北海事業を売却した一方で、油価変動の影響を受けにくく、中長期に亘って安定した収益貢献が期待できるイラク西クルナ1油田権益の取得を行う等、資産入替を進め、2018年度は当カンパニーとして過去最高益を記録しました。今後も、資産入替や優良資産の積み増しを模索すると共に、アゼルバイジャンACGプロジェクト等、既存事業からの各種収益最大化施策を実施することで、中長期的視点で安定収益を生み出す盤石な資産ポートフォリオの構築を進めていきます。



LNGタンカー NIZWA

※ 油田の開発作業をイラク政府から請負い、開発・操業に係るコスト及び生産量に応じて一定の報酬を得るスキーム

持続的成長に向けた取組みは、当社ウェブサイト エネルギー・化学品カンパニーのサステナビリティページも併せてご覧ください。

📄 <https://www.itochu.co.jp/ja/csr/activities/chemical/>

業績推移

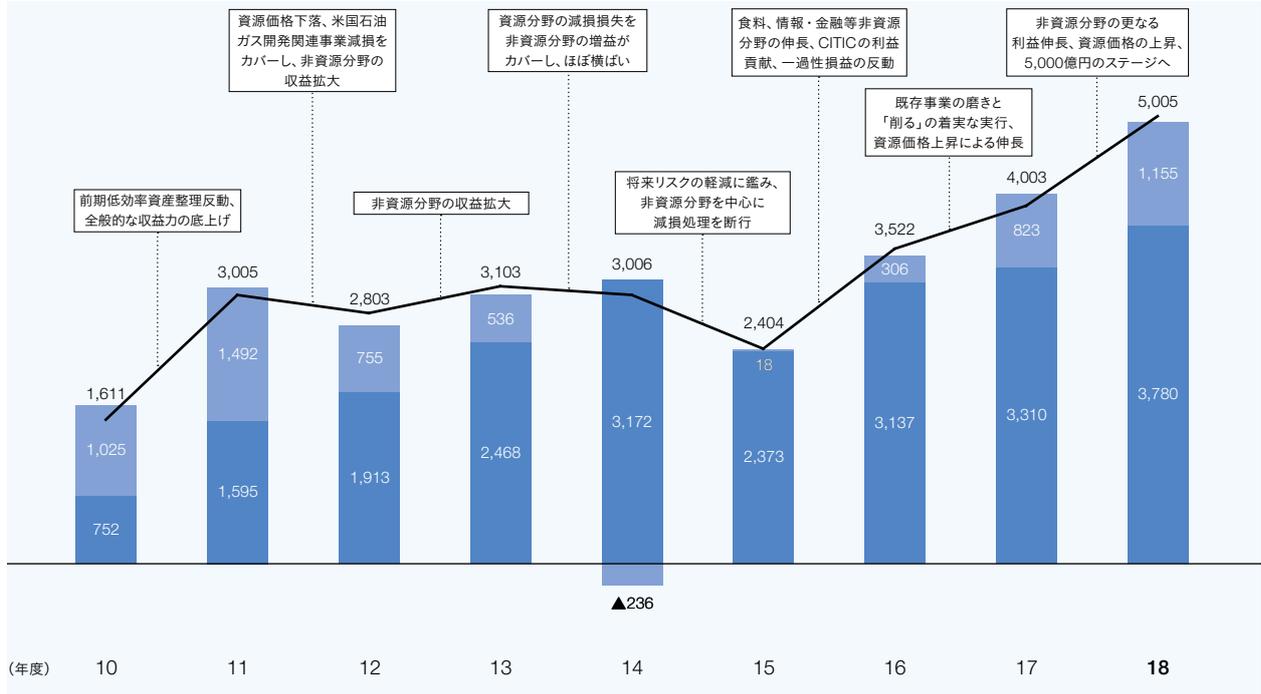
セグメント概要

全社の各重要数値に占めるカンパニー比率(過去3年平均)



非資源	82.1%	89.3%	72.8%	93.7%
資源	17.9%	10.7%	27.2%	6.3%

連結純利益(非資源/資源) (億円)



一 連結純利益 ■ 非資源利益 ■ 資源利益
 ※ CITIC / CP 関連の損益を除き、「その他及び修正消去」は、非資源利益、資源利益に含まれておりません。

オペレーティングセグメント別連結純利益 (億円)



一過性損益	▲575	200	0	0	▲50	▲750	▲180	▲165	285
基礎収益	2,186	2,805	2,803	3,103	3,056	3,154	3,702	4,168	4,720

■ 繊維カンパニー ■ 機械カンパニー ■ 金属カンパニー ■ エネルギー・化学品カンパニー ■ 食料カンパニー
 ■ 住生活・情報カンパニー (2014年度まで) ■ 住生活カンパニー (2015年度以降) ■ 情報・金融カンパニー (2015年度以降) ■ その他及び修正消去
 ※ 2016年4月より、「住生活・情報カンパニー」を「住生活カンパニー」と「情報・金融カンパニー」に改編しました。

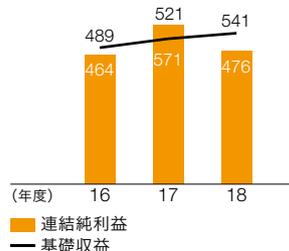
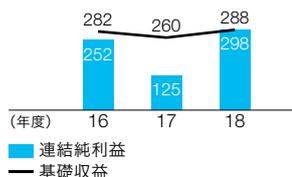
セグメント別業績推移

繊維カンパニー

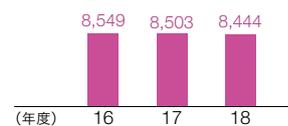
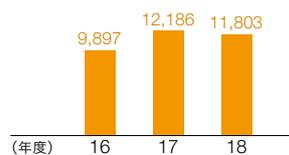
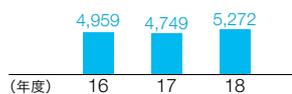
機械カンパニー

金属カンパニー

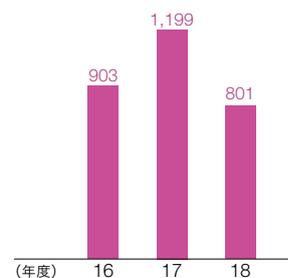
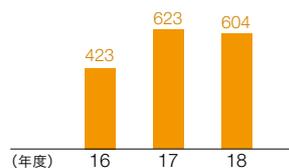
連結純利益と基礎収益 (億円)



総資産 (億円)

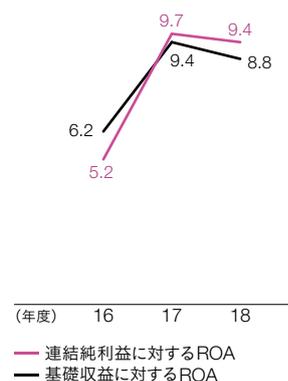
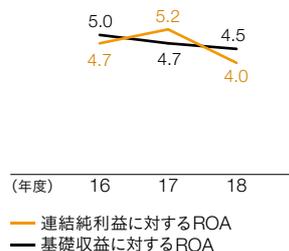
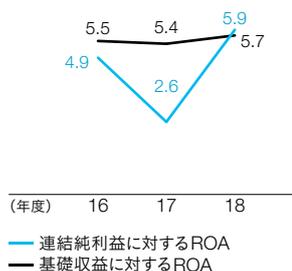


実質営業キャッシュ・フロー※ (億円)



※「営業キャッシュ・フロー」
－「運転資金の増減」

ROA (%)

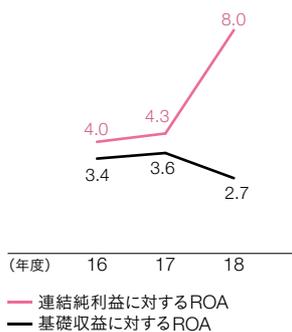
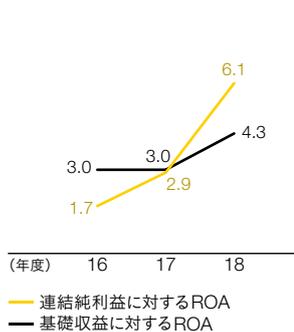
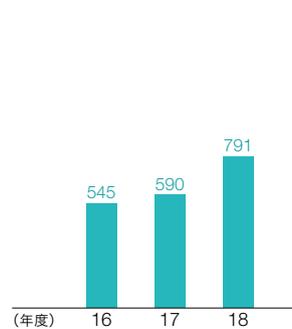
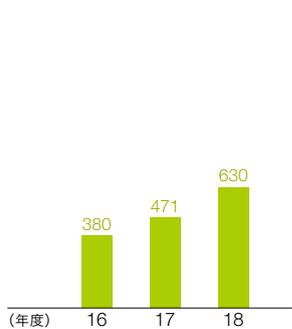
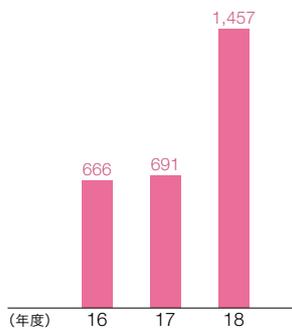
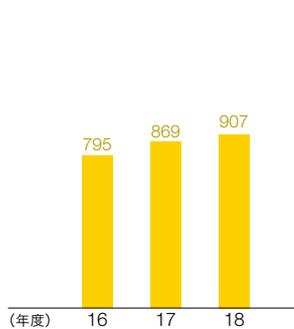
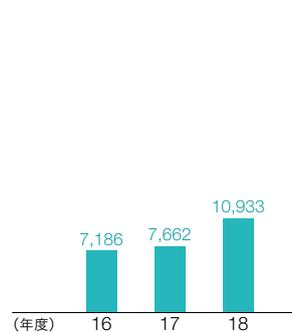
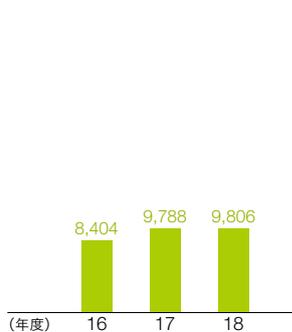
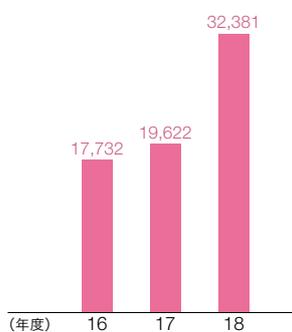
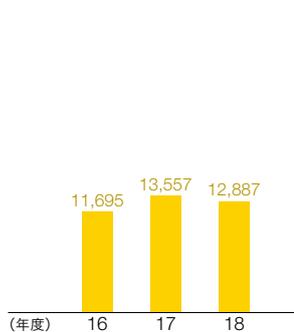
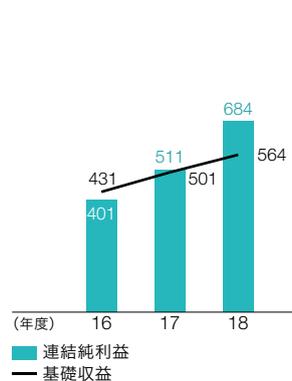
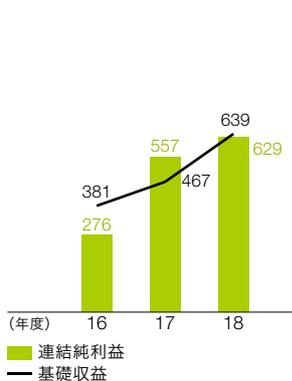
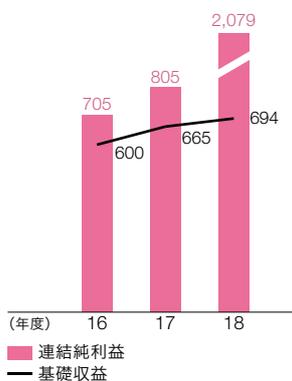
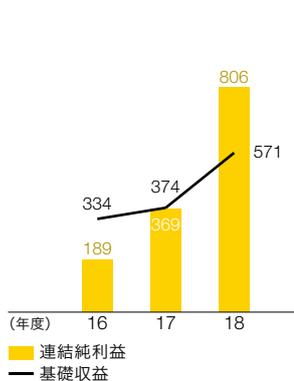


エネルギー・
化学品カンパニー

食料カンパニー

住生活カンパニー

情報・金融カンパニー



主要連結対象会社からの取込損益

繊維カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		252	125	298	330
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
株ジョイックスコーポレーション	100.0%	14	15	12	14
株デサント	40.0%	15	14	12	21
株三景	100.0%	20	1	19	21
ITOCHU Textile Prominent (ASIA) Ltd.	100.0%	8	2	11	13
伊藤忠繊維貿易(中国)有限公司	100.0%	9	10	11	11

機械カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		464	571	476	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
東京センチュリー(株)	25.2%	102	125	126	136
I-Power Investment Inc.	100.0%	10	53	▲58	21
I-ENVIRONMENT INVESTMENTS LIMITED	100.0%	8	19	10	10
株ジャムコ	33.4%	4	6	6	9
株ヤナセ	66.0%	27	37	11	56
伊藤忠TC建機(株)*	100.0%	7	6	6	6
伊藤忠マシンテクノス(株)	100.0%	11	8	14	13
センチュリーメディカル(株)	100.0%	5	5	7	8

* 2019年7月1日に「伊藤忠建機(株)」から「伊藤忠TC建機(株)」に社名変更しました。

金属カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		452	825	792	960
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ITOCHU Minerals & Energy of Australia Pty Ltd (IMEA)	100.0%	428	623	601	707
日伯鉄鉱石(株)(CSN Mineração)	75.7%	▲29	33	17	—
ITOCHU Coal Americas Inc. (Drummond)	100.0%	▲26	29	20	—
伊藤忠丸紅鉄鋼(株)	50.0%	76	92	121	—
伊藤忠メタルズ(株)	100.0%	11	16	16	13**

エネルギー・化学品カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		189	369	806	550
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ITOCHU Oil Exploration (Azerbaijan) Inc. (ACG project)	100.0%	7	23	33	51
ITOCHU PETROLEUM CO., (SINGAPORE) PTE. LTD.	100.0%	18	▲18	5	9
伊藤忠エネクス(株)	54.0%	55	60	65	64
日本南サハ石油(株)(Eastern Siberia Project)	25.2%	11	40	91	—
LNG配当(税後)	—	32	44	62	52
伊藤忠ケミカルフロンティア(株)	100.0%	31	37	52	45
伊藤忠プラスチック(株)	100.0%	42	40	38	24**
タキロンシーアイ(株)*	51.2%	54	30	29	69

* タキロン(株)とシーアイ化成(株)は2017年4月1日に経営統合し、タキロンシーアイ(株)となりました。これに伴い、タキロンシーアイ(株)の2016年度の取込損益につきましては、両社の取込損益を合算して表示しています。

食料カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		705	805	2,079	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ユニー・ファミリーマートホールディングス(株)	50.2%	74	118	173	0*3
Dole International Holdings(株)	100.0%	83	32	78	100
(株)日本アクセス	100.0%	122	98	116	81*3
不二製油グループ本社(株)	34.0%	27	42	30	52
プリマム(株)	39.8%	37	41	32	37
伊藤忠食品(株)	52.2%	17	22	17	21
HYLIFE GROUP HOLDINGS LTD.	49.9%	27	37	27	—

住生活カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		276	557	629	700
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
European Tyre Enterprise Limited (Kwik-Fit)	100.0%	▲52	58	42	51
ITOCHU FIBRE LIMITED (METSА FIBRE)	100.0%	43	99	161	—
日伯紙パルプ資源開発(株) (CENIBRA)	33.3%	29	42	73	—
伊藤忠建材(株)	100.0%	26	27	29	29
大建工業(株)	35.0%	18	16	13	21
伊藤忠都市開発(株)	100.0%	26	24	29	27
伊藤忠ロジスティクス(株)	100.0%	24	27	31	28*3

情報・金融カンパニー

単位：億円

	取込比率*2	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		401	511	684	610
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	58.2%	126	136	142	157
(株)ヘルシステム24ホールディングス	40.8%	14	12	12	28
コネクシオ(株)	60.3%	39	41	40	—
伊藤忠・フジ・パートナーズ(株) (株)スカパーJSATホールディングス)	63.0%	22	▲2	14	16
ポケットカード(株)	63.1%	6	13	39	21*3
(株)オリエントコーポレーション	16.5%	50	42	42	—

第8カンパニー

単位：億円

	取込比率	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度見通し*1
連結純利益		—	—	—	300
主要連結対象会社からの取込損益内訳					
ユニー・ファミリーマートホールディングス(株)	50.2%*3	—	—	—	251
(株)日本アクセス	40.0%*3	—	—	—	54
伊藤忠プラスチック(株)	40.0%*3	—	—	—	16
ポケットカード(株)	30.9%*3	—	—	—	20*
伊藤忠メタルズ(株)	30.0%*3	—	—	—	5
伊藤忠ロジスティクス(株)	5.0%*3	—	—	—	2

* ユニー・ファミリーマートホールディングス(株)経由の取込損益を含んでいます。

*1 「2019年度見通し」は、第8カンパニー新設に伴い、2019年8月2日に公表した修正見通しを記載しています。

*2 2019年3月31日時点の取込比率を記載しています。

*3 第8カンパニー新設に伴い、取込損益の一部を第8カンパニーに移管しました。移管した比率については、第8カンパニーに記載の取込比率をご参照ください。